



2020.10.16 NO.28

保育室 すまいる

年齢別 月の保育のねらい <月のテーマ：たのしむ>

<0歳児>

- 全身を使ってのびのびと遊ぶ心地よさを味わう。
- 保育者との関わりを深め、安心して過ごす。

<2歳児>

- 身体や心を動かして遊びを楽しむ。
- のびのびと表現したことを周りの人に受け止めてもらう心地よさを味わう。

<3歳児>

- 友だちとの遊びが深まり楽しさを共有する。
- 運動遊びや表現遊びを通して、心を弾ませる。

<4歳児>

- 身体を動かし、心を弾ませる経験をする。
- 自分の思いを表現しながら、友だちと遊びを進める楽しさを感じる。

<5歳児>

- 共通の目的を持ち取り組む中で、自分の力を十分に発揮し、達成感や充実感を感じる。
- 友だちとアイデアを出し合ったり、試行錯誤しながら一緒に遊びをつくりあげていくことを楽しむ。

<学童>

- 転勤した友だちのことを思いながら、新しい友だちとの繋がりを作っていく。

<10月の歌>



とんとんとだち

<分解する>

「DVD デッキが、動かなくなったから、使っていないよ」と分解をしたいメンバーに新たな課題を提供してくれた先生がいます。早速、「これ、分解していい」「早く、分解したいよ・・・」と分解をするための準備を始めました。

何回目の分解作業でしょう。分解は手慣れたものです。必要な物の準備も、分解のためなら、ちゃんとします。「さきちゃんが、食べるといけなから、ここは入っちゃだめの場所」と場所を区切ったりする機転もきくようになりました。



同じものを分解していても、モーターに興味がある子、コンセントに興味がある子、ねじに興味がある子、分解している作業に興味がある子、見ていだけで満足している子・・・様々な様子が見られます。一緒に活動していますが、話し合い、喧嘩しながら自分の興味がある分野を追求しています。また、友だちが興味を持っている分野のつぶやきを聞いて情報として自分のものとして知識を得ています。どんどん活動を進めてくれる友だちがいて、刺激になっています。3歳児のメンバーも分解に加わり始めました。大人が介入することなく、自分たちの興味に沿って活動し合うことで、友だちの得意なこと、苦手なことも知り、お互いにサポートし合うことができる仲間作りができるように援助していきたいと思ひます。